

# 花新聞

花を愛し、花の輪を広げよう。

HANA  
SHINBUN

第25号

北九州市建設局  
公園緑地部緑政課花とみどり係  
〒803-8501 小倉北区城内1-1 093(582)2465



花新聞キャラクター  
ピンピちゃん



土がない空間を彩るハンギングバスケット 都市空間でのハンギング！花と緑の立体的な演出に注目。

ハンギングバスケットとは、人工的な容器の中で植物を栽培する園芸コンテナガーデンの中のひとつの分野で英国が発祥の地です。空中に吊るしたり、壁に掛けたりすること

をハンギングといい、「空中花壇」とも表現されています。またその語源をたどると、紀元前までさかのぼり、古代世界の七不思議の一つでもあるバビロンの空中庭園からという説があります。



## 自由な発想で気軽にコンテナハンギング

ハンギングは空き缶や台所用品、カゴなど身近にあるものを利用して手軽に楽しむことができます。容器を決めたらまずテーマづくり。草花の性質の似たもの同士の組み合わせを意識してイメージします。例えば「ハーブガーデン」をテーマにミントなどのハーブ類とヘリクリサムをブリキ缶に植え込んでみます。ハーブ類は丈夫で育てやすく香りを楽しんだり料理にも利用できます。成長したらヘリクリサムとハーブをカットして束ねるとグリーンブーケの出来上がり。容器をワイヤーで吊ると絵や写真を飾る感覚で空間を演出できます。庭がなくても気軽に楽しめるガーデニングです！早速トライしてみませんか？



ハンギングのおすすめは、小さなスペースでも緑や花を楽しめる場所。庭がなくてもベランダの片隅や窓辺。門扉や屏の壁面といったスペースなどを利用して楽しめます。

工夫したいで様々な演出が楽しめて、庭づくりと同じような奥深さがあるのも魅力です。

子供の頃の記憶にある自然。思い出の場所。好きな季節の空気感などなど、大好きな自然を身近に表現できるハンギングバスケット。あなたもはじめてみませんか？

# フラワー コーディネーター 誕生

今年度、北九州市に、市が認定するフラワーコーディネーターが誕生しました。

皆さんは北九州在住で、花や緑を育てることに並々ならぬ情熱をもち、実際に花づくりを自宅や街中で実践していること、認定後は、花のまちづくりのボランティアリーダーとして市内で活動できることを条件に4人の講師陣のもと、内容の濃い養成講座を修了した方々です。

北九州市は、今、街の花づくりの新しいスタイルを目指しています。市の緑政課には、「近くの公共の場に花を育てたいと思うけど、なにからどうすればいいのかわからない」という問い合わせがあります。

そんな時、フラワーコーディネーターが問い合わせた方々の近くにいたら、学校や市民センターなどでフットワーク軽く花の出張指導ができます。



また市内の公共花壇も、ほかにない北九州市ならではの、人と花と緑の繋がりを目指します。フラワーコーディネーターの出張指導に興味のある方は緑政課へお問い合わせ下さい。



近くに住むフラワーコーディネーターと住民が毎日通る道沿いの花壇といった感覚で、花の成長や変化に対応できると、細やかな手入れが行き届き、さらにいろいろなアイデアを生かした花壇づくりができるのではという思いのもと誕生した制度です。

スタートしたばかりですが、花づくりと同時に、花の全般的な知識と技術を向上させて、さらに個々の得意分野を専門分野へと磨くこと。その努力を継続することも大きな課題です。

毛細血管のように市内の隅々にその人材を張り巡らしたい。

# 公共の コンテナ ハンギング

小倉の街には全部で4ヶ所、公共のフラワーハンギングを楽しめるスポットがあります。

場所は紫江s周辺、JR小倉駅のベダストリアンデッキ、モノレール下の平和通り中央分離帯、そして鴨外橋からリバーウォークにかけてのところです。

中でも紫江s周辺は、ハンギングバスケットの約半分を、今回誕生したフラワーコーディネーターの皆さんが、養成講座の実習として作りあげました。

指導したのは講師のお人下、タルアドバイザーとして全講義に参加なさった石井康子先生です。テーマは「風の散歩道・居心地のいいデッキリガーデン」。

歩きながら眺

めると足もとのコンテナと目線に浮かぶフラワーポール。立体感があってふんわりと成長した花や葉がゆれると、風の動きや涼を感じます。公共の場では、道行く人の心をつかむインパクトも大切だと石井先生は言います。

草花の見どころを変化させることで長期間楽しめるようにしたり、花が少ない時期はいろんな形や色の葉を主役にしてセンスよく組み合わせます。宿根草を上手く使うことで、花全体の必要量を押さえる工夫もしています。変化する自然や生育条件のもとで、準備できる草花を絞りこんでいく為、何パターンも考えられるデザイナー力も必要です。



# 第12回 北九州市

# 花

# 咲くまちづくり コンクール

# 入選結果



団体部門

優良賞

久岐の浜クリンングループ (若松区久岐の浜)



花苗だけに頼らず、あじさいや宿根草をうまく取り入れ、種から育てている点がすばらしい。季節の花で若松の玄関口に明るい雰囲気を作り出し、地域の交流も広がっている。

新人賞

八児花咲かせ隊 (八幡西区町上津役西)



国道沿いの植樹帯に約300mにわたって四季の花を植えており、歩道からだけでなく車窓からも楽しめる。花壇の種を採取し地域で育て再び地域に種や花苗を還元している点がすばらしい。

ポリウム賞

高原校区  
まちづくり協議会  
(小倉南区高原本町)



ベストローズ賞

八幡西本町4丁目  
ばらの会 (八幡東区西本町)



ふれあい賞



千代社会福祉協議会、  
環境改善 (八幡西区千代)

ふれあい賞



天神町公園愛護会  
(八幡東区天神町)

ひまわり賞

フラワーガーデン千代  
(八幡西区千代)

全長200m以上のポーター花壇に種なつ育った様々な四季の花を植え、荒らさず維持管理を継続している点が素晴らしい。配色や高さを考えて植栽されているため、これだけの延長でありながら、まとまりがある。

学校部門

最優秀賞

北九州市立 浅川小学校  
(八幡西区浅川町)

全校生徒で種から花苗を育てており、中庭花壇はデザインや色彩のバランスが優れている。学校外での児童による花壇のボランティア活動や、学校花壇の維持管理に地域の方が関わるなど、積極的な地域との交流を高く評価したい。



優良賞

北九州市立 青山小学校  
(八幡西区青山)

正門から正面玄関へ続く大面積の花壇が圧巻。今回から児童たちで花委員を結成し、教職員と一緒に花づくりに取り組んでいる姿勢が高く評価できる。



新人賞

北九州市立 早瀬中学校  
(門司区清見)

中庭の階段に色とりどりの花のプラントを配置し、立体的に演出している。生徒が一人一鉢運動を企画・立案して花づくりを行っている点がすばらしい。公共施設にプラントを寄贈するといった地域への貢献も評価できる。



ひまわり賞

北九州市立 高須中学校  
(若松区高須北)

毎年デザインや花の種類を変えて中庭花壇を演出し、壁面にハンギングで花飾りをして季節ごとに花の見せ場を作っている。学校花壇としては、際立ってデザインや手入れが良い。



最優秀賞

島田 末子さん (八幡西区星和町)

プランターやハンギングを利用して花が映えるように高さに工夫した配置をとっている。四季を通して多種多様な花を植えているが、色彩に統一感があるため、全体が見事に調和している。オープンガーデンにしており、市外から訪れる人もいる。



優良賞

山中 洋子さん (小倉南区下貫)

道路からセフトバックして花壇を設置しているほか、道路沿いの壁にハンギングを掛けており、地域の景観に非常に貢献している。春は、花壇ハンギングともポリウムがあり、色合いのバランスもよい。



優良賞

清田 友子さん (八幡西区木原瀬)

バラをメインに年中花が楽しめる庭づくりを行っている。通りから庭の全体がよく見え、道行く人の目を惹きつけている。配色や配置を工夫し、バランスよく花飾りをしてるので、全体的にシックで統一感がある。



新人賞

石坂 修士さん (若松区今光)

駐車場に、バラを中心にアーチ、トレリスなどを用いた立体的な演出。今後の更なる技術向上に期待したい。



ベストコンテナ賞

尾家 智子さん (小倉南区沼緑町)



ベストコンテナ賞

小田原 エミ子さん (八幡東区天神町)



ひまわり賞

中原 正さん (小倉南区朽網東)



バラをメインに多種多様な花々をうまく配置し、全体の調和を保っている。バラは手入れが大変だが、よく管理が行き届いている。道路から家が目立ち、地域の景観への貢献度も高い。また、オープンガーデンにしている。

ひまわり賞

清瀧 義毅さん (門司区上馬寄)



八尋 照和さん (八幡東区西本町)

ポリウム感を出すためにプランターを重ねるといふ使い方に、独創性と工夫が感じられる。昨年度よりもハンギングの数を増やし、花色も統一されているため、道路から見ると目を引く一角となっている。

ベストハンギング賞

中富 直行さん (小倉南区上貫)



ベストハンギング賞

増永 真弓さん (八幡東区東折尾町)



手作りオブジェが配置されたおとぎ話のような庭は、オープンガーデンとなつている。広い花壇面積を主に種から育てた花で埋め尽くしており、育苗技術は高く評価できる。また、昨年度よりもデザインがすっきりまとまっている。

花咲くまちづくりコンクール

第12回 北九州市  
企業部門入賞記録

企業部門  
優良賞

医療法人共和会  
小倉リハビリテーション病院  
(小倉北区篠崎)

年間を通して常に花が咲いているようにしており、ピオトープやルーフガーデンも活用し、広範囲に花づくりをしている。多種多様な草花を育て、入院患者さんに楽しんでもらいたいという思いがあふれている。



彩り賞

株式会社 日本セシモニー  
ヴェルジエ八幡  
(八幡西区本城東)



手づくり賞

救護施設  
さわやかひびき園  
(若松区西田)



人気投票結果発表

※今回より、「特別功労賞」の名称が変わり、「ひまわり賞」が新たに設けられました。過去の前後発表者を対象とし、過去の受賞者と同等以上の継続的な花づくりを行っている応募者を対象とします。ひまわり賞の4票日の対象時に北九州市「花の匠」の称号が授けられます。

- ・団体部門 フラワーガーデン千代 (八幡西区千代)
  - ・団体部門 千代会社福祉協議会・環境改善 (八幡西区千代)
  - ・個人部門 村上 幸代 さん (若松区修多羅)
  - ・学校部門 北九州市立海川小学校 (八幡西区海川町)
  - ・企業部門 豊田人具社 小倉リハビリテーション病院 (小倉北区篠崎)
- たくさんのお応募ありがとうございました。

花まちニュース

花づくりから生まれる気持ち 繋がる心  
若松・久岐の浜クレーングループ



花新聞リポーター  
園田 静佳

クロスFM ニュースアナウンサー  
RKBラジオ リポーター

我家の床の間に、海でひろった木に、漬びて朽ち果てた雨どいをうちつけたものを花器に見立てて、掛け軸のように吊るしています。ガラクタですが…これに庭で摘んだ草花を生けると、草花の生命力やみずみずしさが際立って、とても美しいのです。意外な組み合わせが面白くて、最近いろんなものを花器にみだてて遊んでいます。



「おじちゃん、水やりに行こう!」と子供たちが若松昭男さんの自宅やってきました。「夏休みは昼寝ができません」といいながらも嬉しそうに見える若松さん。JR若松駅周辺で花いっぱい運動をなさっている「久岐の浜クレーングループ」のリーダーです。

梅雨の合間に訪れたJR若松駅。若松駅前公園や空地を利用した花壇など、駅周辺の広い範囲に花が溢れています。

その花づくりに参加しているのが若松さんをリーダーとする地域のボランティア31名



と修多羅小学校3年生の全児童の皆さんです。修多羅小学校では3年生が授業で花づくりに取り組むようになつて3年目です。子供たちは1500本の苗を目標に、種から育てます。

種まきなど学校での作業は、ボランティアの皆さんがかけつけてサポートします。種が苗に成長すると学校から駅前の花壇に引越します。すると今度は子供達が「水をあげたい。草とりをしたい」と親や若松さんを誘って駅前花壇にかけつけます。

「どうしてはくの植えた花

は隣の花より小さいの?」「なめくじに食べられないようにするにはどうしたらいい?」と子供たちは素直に疑問をぶつけてきます。生き物への愛情と考える姿勢が芽生えた子供たち。

「おじちゃん、葉っぱがたまるとるけん掃除しようよ」と呼びに来たんで、「一緒に向かうと花壇ではなく子供の家の近くの側溝だったこともあり。花づくりは「生きる」。自然に親しむ。地域の環境を考へる」ことを目標にしていますが、そんな子供たちの姿に効果が表われているのかなとも思います」と若松さん。



花壇の前でお話を伺っていると、何人もの方が立ち止まって「いつもありがとうございます」と頭を下げて通り過ぎて行きました。

一生懸命育てた花はいろんな気持ちを生みだし、子供も大人も通りすがりの人々の心もつないでいくようです。

# 花のおでかけインフォメーション

## 山田緑地 <http://www.kpfmmf.jp/yamada/>

### ■ 定例自然観察会

日時/9月23日(日)・10月21日(日)・  
11月25日(日)12月23日(日)  
のそれぞれ9:30~12:00  
内容/山田緑地ボランティア主催。植物や野鳥、  
親子などの班に分かれて園内を散策しま  
す。お気軽にご参加下さい!  
料金/無料(別途、入園料必要)  
申込/当日9:15~森の家売店カウンター前  
にて希望者全員参加。

### ■ バードウォッチング

日時/10月7日(日)・11月11日(日)・  
12月9日(日)のそれぞれ9:30~12:00  
内容/園内に生息、飛来する野鳥の観察会。双  
眼鏡の無料貸し出しあり。初心者の方で  
も安心してご参加いただけます。  
料金/無料(別途、入園料必要)  
申込/当日9:15~森の大会議室前にて  
希望者全員参加。  
【お問合せ先】小倉北区山田町  
山田緑地管理事務所/TEL093-582-4870  
\*火曜休園(祝日の場合は翌日)

## 白野江植物公園 <http://www.shiranoe.com/>

### ■ 秋の七草まつり

日時/9月15日(土)~9月24日(月・祝)  
9:00~17:00  
内容/期間中、秋の七草の無料サービス。  
白野江公園市、花・植木市開催。  
料金/無料(別途、入園料必要)  
無料入園日/9月17日(月・祝)

### ■ 中島洋一写真展

日時/11月3日(土・祝)~12月2日(日)  
9:00~17:00  
内容/園内の四季折々の風景や植物の写真展。  
料金/無料(別途、入園料必要)

### ■ 紅葉まつり

日時/11月17日(土)~11月25日(日)  
9:00~17:00  
内容/お茶会、花・植木市など開催。  
料金/無料(別途、入園料必要)  
無料入園日/11月23日(金・祝)・25日(日)  
【お問合せ先】門司区白野江2丁目  
白野江植物公園管理事務所/TEL093-341-8111  
\*火曜休園(祝日の場合は翌日)

## 平尾台自然の郷 <http://www.hiraodai.jp/sato/>

### ■ 葉牡丹まつり&野菜市

日時/11月3日(土・祝)~4日(日)  
10:00~16:00  
場所/ヴィレッジゾーン  
内容/平尾台で育ったきれいな葉牡丹はいかが  
ですか?葉牡丹の展示販売を行います。  
葉牡丹はとても華やかで、お正月の飾り  
にもなり、とっても重宝します。玄関に飾っ  
てみては?また平尾台やそのふもとで取  
穫された新鮮野菜の販売も行っています。  
ぜひお越しください。  
【お問合せ先】小倉南区平尾台一丁目1番1号  
平尾台自然の郷/TEL093-452-2715  
\*火曜休園(祝日の場合は翌日)

## 平尾台自然観察センター <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

### ■ 秋の野草写真入門(定員10名[高校生以上])

日時/10月21日(日)9:30~14:00  
場所/平尾台周辺(センター内研修室集合)  
内容/写真入門講座 カメラを通して自然を観察。  
持参品/ハイキングの出来る服装、昼食、飲料水、  
デジタルカメラ  
申込/10月12日(金)締切

### ■ リンドウ観察ハイキング(定員30名)

日時/平成19年10月25日(木)10:30~14:30  
場所/平尾台周辺(センター内研修室集合)  
内容/秋の野草を観察しながらハイキング。  
持参品/ハイキングの出来る服装、昼食、飲料水  
申込/10月12日(金)締切  
【お問合せ先】小倉南区平尾台一丁目4番40号  
平尾台自然観察センター/TEL093-453-3737  
\*月曜休園(祝日の場合は翌日)

## グリーンパーク <http://www.kpfmmf.jp/green/>

### ■ 第31回北九州市都市緑化祭

日時/10月21日(日)  
場所/園内一円  
内容/苔玉作り(先着100名様)や、キャラクター  
ショー、フリーマーケットなど様々な催し  
を予定。  
料金/無料(当日はグリーンパーク入場料、熱帯  
生園入園料、カンガルー入園料が無料)  
【お問合せ先】若松区大字竹並1006番地  
グリーンパーク(管理緑地管理事務所)/  
TEL093-741-5545\*火曜休園(祝日の場合は翌日)

# ひまわり 写生大会

7月12日と18日、梅雨の晴れ間を縫って勝山公園で「ひまわり写生大会」が開催され、市内の保育所から、74名の子供達が参加してくれました。ひまわりの種類は、子どもたちと同じくらいの背丈のサンリッチと高さ30センチくらいのパチノの2種類です。

先生から「ひまわりを触ってみたら。」とすすめられ、おずおずと触る子供達。触ってみると、莖にはやわらかいトゲがあり、葉もうっすらと白い毛で覆われているのがわかります。それを発見した子供達は、ちゃんと絵に描いていました。

写生大会の絵は、8月15日~21日にリバーウォークで展示されました。各保育所や幼稚園で描いた絵も展示されたため、会場は4,000枚ものひまわりであふれました。



主催/ひまわり実行委員会 共催/北九州市私立幼稚園連盟  
後援/北九州市保育所連盟、読売新聞西日本社、日本経済新聞社、RKB毎日放送、  
テレビ西日本、九州朝日放送、時事通信社、毎日新聞社、朝日新聞社、FBS  
福岡放送、TVQ九州放送、リバーウォーク北九州、北九州市

お花情報ホームページ <http://www.city.kitakyushu.jp/page/ohana/>